

— ざいそう —

## 北海道一の役割を終えて

大野俊三



北海道江別で生まれ育ってはや七十年、子供の頃の想い出は広大な石狩平野に流れる雄大な石狩川、野幌の千古園、そして農村集落、企業は王子製紙江別工場、火力発電所、石狩川治水事務所が代表的企業であったと思います。その企業のうち石狩川治水事務所が北海道開発局、建設機械工作所江別工場に変革したものと記憶していません（当時の矢野所長と私の父とは尺八を通して交流があったこともあり覚えてます）。

子供時代の記憶としては道路は土か砂利道、雨が降れば水溜まり、天気でも風が吹けば砂埃り、夏は足元の不安定な状況で森林に入り山菜取り、冬は雪道をゴム長靴を履いてスキー、雪スケートと遊びに興じた事は今でも脳裏に焼きついている。貧しくても充実した生活でした。食料不足の社会情勢で当時は生めよ殖やせよと大家族を奨励し一家に七人から十人位の家族構成で子育て、養育に専念今振り返るとよくぞ教育してくれた両親に感謝しています。当時はこれらを当然のように日常生活として受け入れており道内はおしなべて同じ環境であったと思います。

顧みれば北海道を特殊な行政地区として認定し、道路、港湾、河川、森林、農業の改革等が開発局を中心に開発実施されて来ました。治水事務所から建設機械工作所へと変革しそれらの開発に北海道開発局建設機械工作所として絶大かつ大きな役割を果たしたと言っても過言ではなく果たした役割は建設機械の開発そしてそのオペレータの活躍であったと思います。機械力を投入してその開発事業に総力をあげ今日の北海道を築いてきたのです。

その農業開発事業で鮮明に記憶に残るのは、篠津運河をエキスカベーターなる機械を運用し完成させた実績である。恐らく次代の人達には二度と目にすることが出来ない機械であります。このようなことなくして北海道の開発は語れない。強いて言えば日本の建設機械の開発は北海道、そしてそこに住む者として道路の建設、改修、河川改修、港湾設備、畑作農業の改良、牧畜業特に根釧地区のデベロッパーによる整備であると思います。現在の北海道は海の幸、山の幸、農産王国と広大な土地の利用により漁業、農業、林業、人間の食に関する生産地ではないでしょうか。それは北海道開発局が開発局が開発局の開発利用により都市間交通、都市と農村、漁村と都市間の利便性向上がもたらしたものと考えます。特に除雪に関わる機械開発、その優れた精度の機械が現在東北・北海道の除雪業務に大きな貢献をして来たその存在意義を今改めて考えてみたらどうかと思います。環境が変わり変

化はありますが大きな貢献をしてきたものと私は認識しております。

ひるがえって私どもが今取り組んでいることは農地の有効利用、活用です。農業者の高齢化により離農者が多く従って遊休地増加が顕著になってきました。

我々もやがて来る高齢化時代に備えその土地を利用し農業生産可能な最低技術を習得し、定年後の第二の人生への一歩となしうるため、縁あって栗山町に農業法人、有限会社栗山グリーンブリスを設立しました。栗山町の旧園芸センター跡地を取得し無農業に挑戦、九ヘクタールの広い土地に農業機械を駆使し秋に収穫する夢を実現する畑にしたいとの思いを込めて、現地を「夢畑」と命名しました。

夢を見ながら、社員の祝祭日、土日曜を利用し汗をかき、作業に精を出す初夏のひとコマ、気持ちがよく楽しいものです。作付け品種は、ジャガイモ、大根、人参、枝豆、アスパラガス、ナスビ、葱、イチゴ、トウキビ、カボチャ、と多彩です。又葡萄の試験的栽培にも挑戦し自家製ワイン造りも夢見ております。奥にある山林には落葉キノコ、ウド、等々が沢山あります。散策中にもまた違った収穫もあります。北海道ならではの四季それぞれの花を咲かせる花畑があり私達の目を楽しませてくれるのです。

この環境の整備、維持を含め生きるために必要な事が沢山あり、我々が忘れていた農業の大事さを改めて考えさせられたことも事実です。

農業を衰退させては、北海道は成り立ちません。もっと多くの人が自然に親しみ農業のあるべき姿を考えるべきと私は思います。グループ企業の職員が皆で畑を作っています。多くの人が夢畑をとおして普段感じられなかった自然の中の動植物の営みを、自然の大切さを体験して欲しいと思っています。春の種まき会、秋の収穫祭は沢山の人が参加して賑やかに、そして楽しく、獲ったばかりの作物の美味しさを実感しながら開催されます。本誌を読まれ興味をもたれた方はぜひ一度「夢畑」においで下さい。「歓迎いたします」。

以上、北海道開発局建設機械工作所の昔を思い起こしながら当社グループの栗山、「夢畑」のことをご紹介させていただきました。今後とも微力ながら次世代へ少しでも何かを残して行きたいと念じております。

— おおの しゅんぞう 環境開発工業株式会社代表取締役社長 —